



「新聞を読む日」

校長 長船祐介

1月に小学5年生を対象に鹿児島学習定着度調査が行われました。この中には、学習したことを活かして文章やグラフから分かることを説明したり、条件に合わせて自分の考えを書いたり、解き方を言葉で説明したりさせる問題が国語、社会、算数、理科の全ての教科に入っています。このような問題は、日頃、単元の学習が終わった後の単元テストでは満点近い点数をとれる児童も苦手としている分野でもあります。

この調査には、教科に関する調査のほか、学習意欲や学習方法、学習環境や生活に関する質問紙調査もあります。

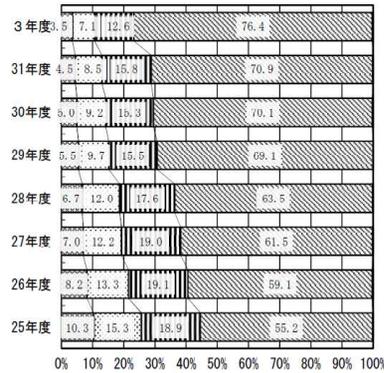
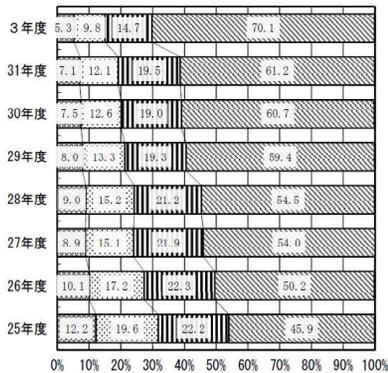
質問の一つに、「新聞を読んでいますか」という調査項目がありました。この項目は、5月にあった全国学力学習状況調査にもあった項目です。

	ほぼ毎日読んでいる		週に1〜3回程度読んでいる		月に1〜3回程度読んでいる
	ほとんど、または、全く読まない		その他		無回答

質問番号	質問事項
小 23	新聞を読んでいますか
中 23	

〔小学校〕

〔中学校〕



〔全国学力学習状況調査報告書より抜粋〕

分析結果を見ると、全国で約7割の児童が、中学生でも8割弱の生徒が新聞を『ほとんど、または、全く読まない』と答えています。そして、その割合は調査が始まった平成25年度から年々増えているそうです。

今や、ニュースはスマホで読む人が増えている時代です。新聞をとらない家庭も増えているのかもしれませんが。

そのような中、文部科学省は2022年度から5か年計画で、公立小中高校全ての図書館に発行元の異なる複数の新聞を置くように都道府県教育委員会へ通知したという記事がありました。小学校は2紙、中学校は3紙、高校は5紙置くようにするそうです。

本校では、第2土曜日の朝を『新聞を読む日』と位置付けています。3年生以上の児童一人一人に異なる日の子ども新聞を準備し、それぞれが10分間読むことにしています。漢字にルビが付けてあり、平易な文章で書かれているので、どの子も読むことができます。

新聞を読むことは、文章を読む力、内容を読み取る力がつくことが期待されますが、それ以上に子供たちが社会の出来事に関心をもってくれること、視野を広げることを目的としています。

今後は、関心のある記事、印象に残った記事をスクラップにする活動に取り組んでみたり、友達と交換して一つの記事について話し合ったりするなど、『新聞を読む日』の活動が広がるように工夫していきたいと思ひます。

お正月を楽しもう

12月11日(土)は、校区コミュニティーや東桜島社会福祉協議会、桜島駐在所、桜島東分遣隊の皆様が御来校くださり、「お正月を楽しもう」という活動を行いました。地域の方々と一緒に昔あそびをしたり餅つきをしたりして、楽しい時間を過ごすことができました。開催に当たっては、感染拡大がいったん収まったこともあり、感染症対策に十分注意して実施しました。令和元年度の途中から、入学式や卒業式、運動会、学習発表会等、地域の方と一緒に活動がない中での学校行事でしたが、この日は、たくさんの地域の方々と一緒に活動でき、笑い声が絶えないひとときでした。



桜島大根の収穫

1月25日は、9月に種まきをして3・4年生が中心になって世話を続けてきた桜島大根を全校児童で収穫しました。全部で70本ものだいこんを収穫することができました。新型コロナウイルス感染拡大により、本年度も残念ながら児童のセリ市への参加はありませんでしたが、心を込めて栽培した桜島大根をたくさんの人が味わってくれるといいです。



2月の主な行事予定

- 1日(火)新入児童入学説明会
- 2日(水)中学校入学説明会
- 4日(金)クラブ活動見学、PTA三役会(常任委員会は紙面)
- 7日(月)集金日(〜8日)、いきいき週間(〜14日)
- 9日(水)幼保小連絡会、PTA登校指導
- 15日(火)小中連携研修会
- 16日(水)租税教室
- 17日(木)なわとび大会(全学年)
- 18日(金)学校保健委員会、PTA三役会、PTA全体会
- 25日(金)冬学校評議員会、第2回スクールゾーン委員会

※2月12日の第2土曜授業は中止

3月の主な行事予定

- 1日(火)家庭教育学級、授業参観、全体PTA、学級PTA
- 4日(金)お別れ遠足
- 7日(月)集金日(〜8日)、いきいき週間(〜14日)
- 12日(土)土曜授業
- 14日(月)卒業式予行
- 18日(金)PTA三役会、常任委員会
- 24日(木)卒業式
- 25日(金)修了式、離任式
- 26日(土)春休み(〜4月5日)